

## 自治体キャラバン

### 社会保障の充実を求めて

市と住民が社会保障の充実を求めて懇談する自治体キャラバンが10月末～11月上旬に行なわれました。友の会員・職員、地域の市民団体の代表が参加。職員の質問・要望の一部を紹介します。

#### 一宮市

##### 通所サービス充実を

介護保険サービスセンター

石原 千洋子

2023年10月から介護保険の軽度者（事業対象者・要支援1）は通所サービス利用が原則「いちのみや元気塾」等に制限されました。デイサービスの利用は一部に制限され、デイケアは受

#### 江南市

##### 減免制度など要望

藤が丘介護保険サービスセンター ちあき

中村 寛幸

補足給付の検討状況を聞き、低所得者向けの減免制度の拡充で、過去にヘルパー減免などの制度があつたことを伝え、今後の拡充をお願いしました。また、江南市の高齢



江南市での懇談

者支援サービスについて、「訪問理髪の要件で、現状は要介護4、5のみだが、要介護3からの利用ができないか」などの回答を求めました。

#### 初参加した職員の声

##### 社会保障が大切

特別養護老人ホーム ちあき

林 優子

利用者さんや家族、職員の思いを共有し、行政へ届けていく。特養で大切にしている「その人らしい暮らし」を守るために、社会保障の大切さを改めて感じ、自分に今できることを考える機会になりました。

改善の対話が重要  
医療サービス課

堤 理枝

医療や福祉、生活保護などの制度が私たちの生活に密着していることを実感しました。さまざまな立場の人が対面して改善を話し合うのは、とても大切なことです。

##### 現場の声を地域へ

在宅リハビリテーション科

筑摩 祐貴

地域づくりを考える大切さを実感しました。現場の声を届ける機会は貴重で、今後は職場でも自治体キャラバンでの学びを共有し、連携を意識して関わっていきます。

## 戦争準備ではなく、いのちと人権をまもる日本に！

### 日本平和大会

「なくそう！日米軍事同盟・米軍基地2025日本平和大会in愛知」が10月24～26日に開催されました。全国から集まった参加者が「戦争する国への道を許さない」の思いをひとつにしました。尾張健友会からも友の会会員と職員13名が参加しました。参加者の感想を紹介します。

#### 軍拡・武器輸出反対

千秋支部 堀 正子

オプショナル企画として、24日に愛知県の軍需産業を巡るフィールドワークが行なわれました。

バスに乗り込み、県営名古屋空港へ。ここは航空自衛隊との官民共有の飛行場です。私が利用していた頃とはまるで違い、その景色は空港というより自衛隊の小牧基地その

ものでした。

三菱重工の工場前ではスタンディング&コールで、大軍拡・武器輸出反対をアピールしました。辺りは私たちの思いを反映して真っ赤な夕焼け。多くの殺傷兵器が愛知で作られ、輸出されている事実を知り、それをますます推進しようとしている現状を変えなくては。

#### 平和が大切！

稲沢支部 山岸 専吾

25日の開会集会では「高市新総理が誕生、大軍拡、武器の爆買い、さらに弾圧立法『スパイ防

止法』の成立が企まれている」と運動の強化が呼びかけられました。

26日は分科会の「医の倫理と戦争」上映会で、

## 尾張健友福祉会だより

ホームページ <http://www.chiaki.com/fukushi>

### 地域との交流ができた 団地まつり作品展示会

藤が丘デイサービスセンター

11月になると、藤が丘デイサービスセンターでは、毎年恒例で団地まつりの催し物である作品展示会に参加しています。今年も利用者さん力作の壁画と9月末に陶芸教室で作った来年の干支の「馬」を出展しました。

当日、利用者さんと集会場の展示会に出かけると、自治会の方や地域の方々があたたかく迎えてくれ、「素敵な作品ですね」「お月見のうさぎかわいいね」「陶芸なんてすごいね」と声を掛けていただきました。

利用者さんも地域の方たちの作品に「いい色ですね」「作るの大変だったでしょう」と会話を楽しんでいます。作品を見て回った後は、押し花クラブの方々に



作品は新年号で紹介します

#### 倫理に基づいて

介護サービス推進課

大塚 帆乃香

731部隊の存在を知り、人のいのちを救うはずの医師たちが戦時中に「国のため」と信じて非人道的な人体実験をしていた事実を衝撃を受けました。人権を守り、倫理に基づいた行動の大切さを改めて学びました。

#### 沖縄を自分事に

本部 経理課 中村 厚

分科会「沖縄から考える私と基地とくらしと福祉」に参加しました。

#### 社会福祉法人尾張健友福祉会

ケアハウスちあき／地域交流スペース  
デイサービスセンター・ちあき

藤が丘デイサービスセンター  
介護保険サービスセンターちあき  
岩倉小規模多機能ホーム・ちあき  
岩倉デイサービスセンター・ちあき  
特別養護老人ホーム・ちあき  
特別養護老人ホーム・ちあき 第二  
萩原小規模多機能ホームちあき  
萩原グループホームちあき

電話番号・FAX番号は5面をご覧ください。

手伝ってもらい、押し花の葉（しおり）作りの体験をしました。

素敵な葉が出来上がり、皆さんとても満足、笑顔でセンターに戻りました。これからも、地域の方たちのお力をお借りして、利用者さんに楽しんでもらえる企画、イベントを考えたいです。

介護福祉士 三渡 美雪

沖縄では米軍基地が日常の中にあります。「沖縄のことを知らないのは私の責任」という発表者の言葉が印象的でした。沖縄の問題を「私」とつながって考えることが、「それぞれの場合で、それぞれができること」につながると学びました。

分科会「軍事費削減で暮らし、医療、教育」では原水禁世界大会と地域医療崩壊の危機について報告。国民署名48筆が集まりました。国民の思いは「軍備拡大ではなく、いのちや人権をまもる日本の実現」であり、声を上げ続ける大切さを改めて感じました。

本部 社会活動部 中尾 忍  
「全国のたたかいの交流」で、小学校での防衛白書の配布や、自治体から自衛隊に卒業生名簿が